



## 令和6年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

令和6年2月9日  
上場取引所 東

上場会社名 大黒屋ホールディングス株式会社  
 コード番号 6993 URL <http://www.daikokuyajp.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 浩平  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 堀内 治芳 TEL 03-6451-4300  
 四半期報告書提出予定日 令和6年2月13日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万未満切捨て)

### 1. 令和6年3月期第3四半期の連結業績（令和5年4月1日～令和5年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

|            | 売上高   |       | 営業利益 |   | 経常利益 |   | 親会社株主に帰属する<br>四半期純利益 |   | 四半期包括利益 |   |
|------------|-------|-------|------|---|------|---|----------------------|---|---------|---|
|            | 百万円   | %     | 百万円  | % | 百万円  | % | 百万円                  | % | 百万円     | % |
| 6年3月期第3四半期 | 8,455 | △15.3 | △1   | - | △285 | - | △378                 | - | △396    | - |
| 5年3月期第3四半期 | 9,978 | △22.6 | 136  | - | 5    | - | △197                 | - | △165    | - |

|            | 1株当たり<br>四半期純利益 | 潜在株式調整後<br>1株当たり<br>四半期純利益 |
|------------|-----------------|----------------------------|
|            | 円 銭             | 円 銭                        |
| 6年3月期第3四半期 | △3.23           | -                          |
| 5年3月期第3四半期 | △1.69           | -                          |

### (2) 連結財政状態

|            | 総資産   | 純資産   | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|------------|-------|-------|--------|----------|
|            | 百万円   | 百万円   | %      | 円 銭      |
| 6年3月期第3四半期 | 6,456 | 645   | 0.1    | 0.03     |
| 5年3月期      | 6,705 | 1,034 | 6.0    | 3.44     |

(参考) 自己資本 6年3月期第3四半期 3百万円 5年3月期 402百万円

### 2. 配当の状況

|           | 年間配当金  |        |        |      |      |
|-----------|--------|--------|--------|------|------|
|           | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末   | 合計   |
|           | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭  | 円 銭  |
| 5年3月期     | -      | 0.00   | -      | 0.00 | 0.00 |
| 6年3月期     | -      | 0.00   | -      | -    | -    |
| 6年3月期(予想) | -      | -      | -      | 0.00 | 0.00 |

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 令和6年3月期の業績予想（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

|    | 売上高    |      | 営業利益 |       | 経常利益 |   | 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 |   | 1株当たり<br>当期純利益 | 包括利益 |   |
|----|--------|------|------|-------|------|---|---------------------|---|----------------|------|---|
|    | 百万円    | %    | 百万円  | %     | 百万円  | % | 百万円                 | % | 円 銭            | 百万円  | % |
| 通期 | 12,165 | △2.3 | 311  | 141.0 | △86  | - | △286                | - | △2.45          | △258 | - |

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

|         |              |         |              |
|---------|--------------|---------|--------------|
| 6年3月期3Q | 116,982,866株 | 5年3月期   | 116,982,866株 |
| 6年3月期3Q | 12,263株      | 5年3月期   | 12,143株      |
| 6年3月期3Q | 116,970,666株 | 5年3月期3Q | 116,970,813株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

|                              |    |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報           | 2  |
| (1) 経営成績に関する説明               | 2  |
| (2) 財政状態に関する説明               | 3  |
| (3) 連結業績予想などの将来の予測情報に関する説明   | 4  |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記           | 5  |
| (1) 四半期連結貸借対照表               | 5  |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7  |
| 四半期連結損益計算書                   |    |
| 第3四半期連結累計期間                  | 7  |
| 四半期連結包括利益計算書                 |    |
| 第3四半期連結累計期間                  | 8  |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項        | 9  |
| (継続企業の前提に関する注記)              | 9  |
| (会計方針の変更)                    | 9  |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)     | 10 |
| (セグメント情報等)                   | 11 |
| (重要な後発事象)                    | 12 |

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス（以下「COVID-19」という。）感染症の5類への位置づけ変更や、行動制限の解除や渡航制限が撤廃された事に伴うインバウンド需要の回復により、経済活動の正常化が進みましたが、一方で地政学リスクの高まりによる資源価格の高騰に加え、国内における人件費増加や急激な円安の進行、長期化するウクライナ情勢やガザ地区での紛争と、世界的な金融引き締め等による景気の下振れリスクもあり、依然として国内外における経済の先行きは不透明な状態が続いております。

当社グループを取り巻く古物売買業界の事業環境は、社会全体にあっては、持続可能な世界を目指すSDGs推進によるリユース意識の高まりや円安による物価高により需要の拡大が見込まれております。また、一昨年10月11日より渡航制限が撤廃された事に伴うインバウンド復活もあり、訪日外国人の拡大や国内コロナ施策解除により、買取・販売の増加が始まりつつあります。

当社グループでは、買取・販売の増加が見込まれることに伴い、今後の新たな収益機会に備えた体制を整え、攻めの経営に転じて参ります。当社連結子会社である株式会社大黒屋（以下「大黒屋」という。）はLINEヤフー株式会社（以下「LINEヤフー」という。）との間で業務提携（以下「本業務提携」という。）を行いその共同施策として、「LINE」上で中古ブランド品を買取り、「おてがるブランド買取」の名称で「Yahoo!オークション」に出品し、落札結果に応じてお客様に還元する新サービスの概念実証の取組みを開始するため、昨年11月30日付で本業務提携に係る業務提携契約の締結をいたしました。加えて、ブランド品の買取に際して、株式会社大黒屋（以下「大黒屋」という。）を中心とした永年に亘る顧客基盤、KYC判断能力、DX取組み強化・拡大、AIを駆使したデータベース分析に基づく商品真贋鑑定及び査定力、そして在庫回転期間の一層の短縮化を強化し、更なる飛躍をしていきたいと考えます。

かかる新たな資金需要に応じて、当社では、直接金融として昨年11月30日に第三者割当による新株予約権付社債及び新株予約権の募集により総額約21億円の調達を決議しております。一方、大黒屋においては、昨年10月23日に銀行団との間で長期運転資金として46億円の融資（借替え）を受けております。今後、新株予約権の行使が進み資金が大黒屋に還元されること及びその他ファイナンスの実施等により、落ち込んだ在庫水準をコロナ前の水準に戻すことで、増加在庫に対する過去の平均回転期間2.4か月を乗ずることで収益への貢献が見込まれ、EBITDAの向上が臨まれると考えます。

このような状況下、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高及び利益は、前第3四半期連結累計期間と比較し在庫水準が低い事から売上及び利益は減少するも、大阪の店舗を中心に粗利率の高い商品の在庫回転期間が縮小した事で売上総利益率は30.0%と前年同期比で3.0%大幅に改善となりました。

### (売上高)

当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、8,455百万円（前年同期比1,522百万円減、同15.3%減）となりました。その主な要因は以下の通りであります。

まず、当社グループの根幹会社である大黒屋において、当第3四半期連結累計期間の売上高は8,235百万円（前年同期比1,537百万円減、同15.7%減）となりました。

この減少要因は、訪日外国人の大半を占める中国人観光客について当初予想されていた中国当局によるツアー渡航制限の撤廃が今期に入っても行われずツアー訪日中国人のインバウンド需要が昨年8月10日に団体旅行を解禁するまで少人数に留まった事と、年末商戦に向けての在庫水準（棚卸資産1,556百万円）が低下してしまった事によるものです。即ちコロナ下においてリスク回避のために在庫水準を最低水準としたこと及びファイナンスの約定弁済に伴う運転資金の減少等により、在庫水準がコロナ前の水準と比べ約20億円減少（35億円規模、現在15億円規模）したことによる売上高の減少が最も大きな要因です。その内訳は、リアル店舗全体での売上高（リアル店舗による販売の事：以下「リアル」という。）は増加し、リアル4,543百万円（前年同期比28百万円増、同0.6%増）となりましたが、本部商品売上高（古物業者市場等への販売の事）は、1,815百万円（前年同期比1,166百万円減、同39.1%減）となりました。

また、ネット店舗商品売上高（インターネットによる店舗販売の事：以下「ネット」という。）においては広告効率の改善などの継続的なEC販売の強化活動を展開したものの、在庫水準の低下により1,082百万円（前年同期比431百万円減、同28.5%減）となりました。

併営する質料収入においては、質屋事業が庶民金融として生活に定着していることから、順調に推移し質料（貸付金利息）は673百万円（前年同期比29百万円増、同4.6%増）となりました。なお、質草預りに伴う営業貸付金残高（2,113百万円）は前年同期比96百万円増加しており今後も質料アップが期待されます。

また、越境関連としましては、越境EC、ライブショッピング等の売上が304百万円（前年同期比427百万円減）と減少しています。なお、2021年7月より開始したChrono24は203百万円と順調に推移しております。

### (利益)

当社グループの営業損失は1百万円（前年同期比138百万円減）となりましたが、その主な要因は以下の通りであります。

まず、大黒屋において売上総利益は2,453百万円（前年同期比170百万円減、同6.5%減）となりました。この要因は店舗商品売上総利益（リアル）が1,060百万円（前年同期比66百万円の増加、同6.7%増）、店舗商品売上総利益（ネット）は260百万円（前年同期比66百万円の減少、同20.4%減）となり、本部商品売上高の売上総利益は430百万円（前年同期比204百万円の減少、同32.1%減）となりました。大黒屋全体の売上総利益率は30.0%（前期比3.0%の改善）と大幅に改善しており、その要因は、入国者数上限撤廃によるインバウンド回復等に伴い、買取価格及び販売価格を見直したためです。

また質料（貸付金利息）は673百万円（前年同期比29百万円増、同4.6%増）となりました。なお、質料収入はそのすべてが売上総利益となります。

大黒屋の販売費及び一般管理費につきましては、ポスト・コロナを見据え費用対効果の観点から広告宣伝効率を改善しながら広告投資を積極的に行った結果、2,169百万円（前年同期比13百万円減、同0.6%減）と改善しました。なお、大黒屋では、のれんを計上しているため、第3四半期の償却費406百万円を販売費及び一般管理費に含めておりますが、連結決算においては、のれん償却費を消去するため、当該金額を控除した金額で記載しております。以上の結果、大黒屋の営業利益は283百万円（前年同期比157百万円減）となりました。

一方連結決算では上記の通り大黒屋ののれん償却費が相殺される事により1百万円の営業損失（前年同期比138百万円減）となりました。当社グループの経常損失は、285百万円（前年同期比291百万円増）となりました。これは上記営業利益の減少と、融資の借替えに伴う手数料の増加によるものです。

東京国税局（以下「当局」といいます。）から令和4年3月期及び令和5年3月期における輸出免税取引に係る消費税等の取扱いについて指摘を受け、修正申告書を提出することとなり、当該修正申告に係る加算税等を特別損失として55百万円計上しております。

以上の結果、当社グループの税金等調整前四半期純損失につきましては375百万円（前年同期比351百万円の増）となりました。

また、当局から上記の指摘を受け、過年度決算を修正し過年度の売上高を減額したことにより、法人税が還付されるため、法人税等還付税額として48百万円計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は378百万円（前年同期比180百万円増）となりました。

なお、大黒屋において企業評価指標の一つであるEBITDAは、売上総利益率の改善とコスト削減により318百万円（前年同期比165百万円の減少）となりました。

以上の通り当第3四半期連結累計期間において減収減益決算となりました。

セグメント別の業績の状況につきましては以下の通りであります。

#### イ. 質屋、古物売買業

当第3四半期連結累計期間における質屋、古物売買業の売上高及び営業利益は、それぞれ8,235百万円（前年同期比1,537百万円の減少、同15.7%減）、257百万円（前年同期比140百万円の減少、同35.3%減）となりました。

その主な要因につきましては、業績の概況にて記載しましたように、大黒屋における在庫水準の低下により売上高及び営業利益は減少しております。

#### ロ. 電機事業

当第3四半期連結累計期間における電機事業の売上高及び営業利益は、それぞれ219百万円（前年同期比14百万円の増加、同7.0%増）、57百万円（前年同期比11百万円の増加、同25.8%増）となりました。

電機事業においては、今もなお電機業界全体において設備投資の抑制が続いている事もあり、最終ユーザーによる設備の新設工事や点検工事などは年々減少しているのが実情であります。また、資材（原材料）価格の上昇や後継者不足による小規模下請け業者の廃業など、より一層厳しい環境が続いており、当社の電機事業にも大きな影響を与えています。

このような状況の下、当社電機事業部門におきましては、適正な利益を確保するため常に販売価格の見直しを行うとともに、製造原価の上昇を抑えるべく仕入先の転換（新規仕入先の拡充等）、現行取引ユーザーとの協働体制の拡充等、さまざまな手法をとって利益率の確保を目指し改善を行っております。

### （2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間における、資産、負債及び純資産の状況は以下の通りであります。

#### （資 産）

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、5,141百万円となり、前連結会計年度末に比べ228百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金が294百万円減少した一方、受取手形、売掛金及び契約資産が68百万円増加した事によるものであります。固定資産は、1,314百万円となり、前連結会計年度末に比べ20百万円の減少となりました。

この結果、総資産は6,456百万円となり、前連結会計年度末に比べ249百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は4,772百万円となり、前連結会計年度末に比べ802百万円の減少となりました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が1,050百万円減少した事によるものであります。固定負債は1,038百万円となり前連結会計年度末に比べ942百万円の増加となりました。これは主に長期借入金が850百万円増加、新株予約権付社債が100百万円増加した事によるものであります。

この結果、負債合計は、5,810百万円となり、前連結会計年度末に比べ139百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、645百万円となり、前連結会計年度末に比べ388百万円の減少となりました。

この結果、自己資本比率は0.1%（前連結会計年度末は6.0%）となりました。なお、今後、新株予約権の行使が進むことにより純資産が増加し、自己資本比率が改善していく見込みです。

(3) 連結業績予想などの将来の予測情報に関する説明

令和6年3月期の連結業績予想につきましては令和5年11月8日に公表しました業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

|                | 前連結会計年度<br>(令和5年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(令和5年12月31日) |
|----------------|------------------------|------------------------------|
| <b>資産の部</b>    |                        |                              |
| 流動資産           |                        |                              |
| 現金及び預金         | 901,438                | 606,909                      |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 382,667                | 451,657                      |
| 営業貸付金          | 2,136,916              | 2,113,655                    |
| 商品及び製品         | 1,566,505              | 1,574,527                    |
| 仕掛品            | 21,839                 | 21,429                       |
| 原材料及び貯蔵品       | 39,351                 | 50,322                       |
| その他            | 322,992                | 324,325                      |
| 貸倒引当金          | △1,453                 | △1,437                       |
| 流動資産合計         | 5,370,258              | 5,141,389                    |
| 固定資産           |                        |                              |
| 有形固定資産         |                        |                              |
| 建物及び構築物        | 671,261                | 691,364                      |
| 減価償却累計額        | △524,872               | △528,880                     |
| 建物及び構築物(純額)    | 146,389                | 162,484                      |
| 機械装置及び運搬具      | 129,483                | 129,483                      |
| 減価償却累計額        | △129,483               | △129,483                     |
| 機械装置及び運搬具(純額)  | 0                      | 0                            |
| 工具、器具及び備品      | 701,267                | 693,643                      |
| 減価償却累計額        | △671,792               | △671,022                     |
| 工具、器具及び備品(純額)  | 29,475                 | 22,621                       |
| 建設仮勘定          | -                      | 18,799                       |
| 土地             | 41,446                 | 41,446                       |
| 有形固定資産合計       | 217,310                | 245,351                      |
| 無形固定資産         |                        |                              |
| のれん            | 356,538                | 331,071                      |
| その他            | 4,517                  | 4,368                        |
| 無形固定資産合計       | 361,055                | 335,440                      |
| 投資その他の資産       |                        |                              |
| 投資有価証券         | 40,825                 | 52,209                       |
| 退職給付に係る資産      | 5,587                  | 11,610                       |
| その他            | 712,748                | 672,707                      |
| 貸倒引当金          | △2,640                 | △2,640                       |
| 投資その他の資産合計     | 756,521                | 733,887                      |
| 固定資産合計         | 1,334,887              | 1,314,679                    |
| 資産合計           | 6,705,145              | 6,456,069                    |

(単位：千円)

|               | 前連結会計年度<br>(令和5年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(令和5年12月31日) |
|---------------|------------------------|------------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                        |                              |
| 流動負債          |                        |                              |
| 支払手形及び買掛金     | 47,291                 | 57,354                       |
| 短期借入金         | 3,500,000              | 3,830,000                    |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,200,000              | 150,000                      |
| 未払法人税等        | 146,714                | 3,248                        |
| 契約負債          | 44,437                 | 38,730                       |
| 事業整理損失引当金     | 23,238                 | 23,697                       |
| 賞与引当金         | -                      | 19,534                       |
| その他           | 613,379                | 649,681                      |
| 流動負債合計        | 5,575,061              | 4,772,246                    |
| 固定負債          |                        |                              |
| 長期借入金         | -                      | 850,000                      |
| 新株予約権付社債      | -                      | 100,000                      |
| 退職給付に係る負債     | 9,730                  | -                            |
| 役員退職慰労引当金     | 8,517                  | 12,171                       |
| 資産除去債務        | 16,000                 | 16,000                       |
| その他           | 61,590                 | 60,223                       |
| 固定負債合計        | 95,838                 | 1,038,394                    |
| 負債合計          | 5,670,899              | 5,810,640                    |
| <b>純資産の部</b>  |                        |                              |
| 株主資本          |                        |                              |
| 資本金           | 2,955,414              | 2,955,414                    |
| 資本剰余金         | 1,003,601              | 1,003,601                    |
| 利益剰余金         | △2,534,255             | △2,912,600                   |
| 自己株式          | △2,196                 | △2,203                       |
| 株主資本合計        | 1,422,563              | 1,044,211                    |
| その他の包括利益累計額   |                        |                              |
| その他有価証券評価差額金  | 4,726                  | 11,936                       |
| 為替換算調整勘定      | △1,024,682             | △1,052,797                   |
| その他の包括利益累計額合計 | △1,019,955             | △1,040,861                   |
| 新株予約権         | 24,586                 | 32,649                       |
| 非支配株主持分       | 607,051                | 609,429                      |
| 純資産合計         | 1,034,245              | 645,428                      |
| 負債純資産合計       | 6,705,145              | 6,456,069                    |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

|                     | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 令和4年4月1日<br>至 令和4年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 令和5年4月1日<br>至 令和5年12月31日) |
|---------------------|--|--|
| 売上高                 | 9,978,240                                    | 8,455,435                                    |
| 売上原価                | 7,279,497                                    | 5,918,287                                    |
| 売上総利益               | 2,698,742                                    | 2,537,148                                    |
| 販売費及び一般管理費          | 2,562,004                                    | 2,538,916                                    |
| 営業利益又は営業損失(△)       | 136,737                                      | △1,767                                       |
| 営業外収益               |  |  |
| 受取利息                | 1,100  | 807  |
| 受取配当金               | 1,101  | 1,285  |
| 受取手数料               | 13,362                                       | 653  |
| 為替差益                | 982  | 15,987                                       |
| その他                 | 4,392  | 1,585  |
| 営業外収益合計             | 20,939                                       | 20,318                                       |
| 営業外費用               |  |  |
| 支払利息                | 88,412                                       | 97,970                                       |
| 支払手数料               | 33,901                                       | 205,003                                      |
| その他                 | 29,369                                       | 1,215  |
| 営業外費用合計             | 151,683                                      | 304,189                                      |
| 経常利益又は経常損失(△)       | 5,993  | △285,638                                     |
| 特別損失                |  |  |
| 減損損失                | 6,392  | 7,637  |
| 和解金                 | 700  | -  |
| 固定資産除却損             | 9  | -  |
| 事業整理損失              | 5,067  | 8,781  |
| 資産除去債務履行差額          | 17,685                                       | 11,950                                       |
| 解体工事費               | -  | 6,460  |
| 加算税等                | -  | 55,312                                       |
| 特別損失合計              | 29,854                                       | 90,142                                       |
| 税金等調整前四半期純損失(△)     | △23,860                                      | △375,780                                     |
| 法人税、住民税及び事業税        | 145,130                                      | 30,656                                       |
| 法人税等還付税額            | -  | △48,839                                      |
| 法人税等調整額             | 5,711  | 16,357                                       |
| 法人税等合計              | 150,841                                      | △1,825                                       |
| 四半期純損失(△)           | △174,702                                     | △373,954                                     |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益    | 23,132                                       | 4,389  |
| 親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | △197,834                                     | △378,344                                     |

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

|                 | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 令和4年4月1日<br>至 令和4年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 令和5年4月1日<br>至 令和5年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純損失(△)       | △174,702                                     | △373,954                                     |
| その他の包括利益        |  |  |
| その他有価証券評価差額金    | 6,924  | 7,896  |
| 為替換算調整勘定        | 2,489  | △30,814                                      |
| その他の包括利益合計      | 9,414  | △22,917                                      |
| 四半期包括利益         | △165,288                                     | △396,872                                     |
| (内訳)            |  |  |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △189,175                                     | △399,250                                     |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 23,887                                       | 2,377  |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第3四半期連結累計期間 (自令和4年4月1日 至令和4年12月31日)

1. 配当に関する事項  
該当事項はありません。
  
2. 株主資本の著しい変動  
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間 (自令和5年4月1日 至令和5年12月31日)

1. 配当に関する事項  
該当事項はありません。
  
2. 株主資本の著しい変動  
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自令和4年4月1日 至令和4年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

|                           | 報告セグメント |              |           | その他<br>(注) 1 | 合計        | 調整額<br>(注) 2 | 四半期連結損<br>益計算書計上<br>額 (注) 3 |
|---------------------------|---------|--------------|-----------|--------------|-----------|--------------|-----------------------------|
|                           | 電機事業    | 質屋、<br>古物売買業 | 計         |              |           |              |                             |
| 売上高                       |         |              |           |              |           |              |                             |
| 製商品販売                     | 205,408 | 9,127,405    | 9,332,814 | -            | 9,332,814 | -            | 9,332,814                   |
| 質料収益                      | -       | 644,075      | 644,075   | -            | 644,075   | -            | 644,075                     |
| その他                       | -       | 1,350        | 1,350     | -            | 1,350     | -            | 1,350                       |
| 顧客との契約か<br>ら生じる収益         | 205,408 | 9,772,831    | 9,978,240 | -            | 9,978,240 | -            | 9,978,240                   |
| 外部顧客への売<br>上高             | 205,408 | 9,772,831    | 9,978,240 | -            | 9,978,240 | -            | 9,978,240                   |
| セグメント間の<br>内部売上高又は<br>振替高 | -       | -            | -         | -            | -         | -            | -                           |
| 計                         | 205,408 | 9,772,831    | 9,978,240 | -            | 9,978,240 | -            | 9,978,240                   |
| セグメント利益又<br>は損失 (△)       | 45,431  | 398,339      | 443,771   | △33,430      | 410,340   | △273,603     | 136,737                     |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、投資事業、不動産賃貸業及び金融事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△273,603千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。主に、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自令和5年4月1日 至令和5年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

|                           | 報告セグメント |              |           | その他<br>(注) 1 | 合計        | 調整額<br>(注) 2 | 四半期連結損<br>益計算書計上<br>額 (注) 3 |
|---------------------------|---------|--------------|-----------|--------------|-----------|--------------|-----------------------------|
|                           | 電機事業    | 質屋、<br>古物売買業 | 計         |              |           |              |                             |
| 売上高                       |         |              |           |              |           |              |                             |
| 製商品販売                     | 219,779 | 7,561,390    | 7,781,169 | -            | 7,781,169 | -            | 7,781,169                   |
| 質料収益                      | -       | 673,516      | 673,516   | -            | 673,516   | -            | 673,516                     |
| その他                       | -       | 750          | 750       | -            | 750       | -            | 750                         |
| 顧客との契約か<br>ら生じる収益         | 219,779 | 8,235,656    | 8,455,435 | -            | 8,455,435 | -            | 8,455,435                   |
| 外部顧客への売<br>上高             | 219,779 | 8,235,656    | 8,455,435 | -            | 8,455,435 | -            | 8,455,435                   |
| セグメント間の<br>内部売上高又は<br>振替高 | -       | -            | -         | -            | -         | -            | -                           |
| 計                         | 219,779 | 8,235,656    | 8,455,435 | -            | 8,455,435 | -            | 8,455,435                   |
| セグメント利益又<br>は損失 (△)       | 57,139  | 257,887      | 315,026   | △30,125      | 284,900   | △286,668     | △1,767                      |

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、投資事業、不動産賃貸業及び金融事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△286,668千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。主に、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(新株予約権の行使による増資)

令和6年1月1日から令和6年2月9日までの間に、大黒屋ホールディングス株式会社において第20回新株予約権の一部について以下の通り権利行使が行われております。

|                    |                 |
|--------------------|-----------------|
| (1) 行使された新株予約権の個数  | 15,001個         |
| (2) 発行した株式の種類及び株式数 | 普通株式 1,500,100株 |
| (3) 行使価額の総額        | 78,215千円        |
| (4) 資本金増加額         | 39,107千円        |
| (5) 資本準備金増加額       | 39,107千円        |

- (注) 1. (3) 行使価額の総額には新株予約権の振替額210千円が含まれており、(4) 資本金増加額及び(5) 資本準備金増加額には、新株予約権の振替額105千円がそれぞれ含まれております。
2. 上記の新株予約権の行使による新株の発行の結果、大黒屋ホールディングス株式会社の令和6年2月9日現在の発行済株式総数は118,482,966株、資本金は2,994,521千円、資本準備金は1,359,904千円となっております。